

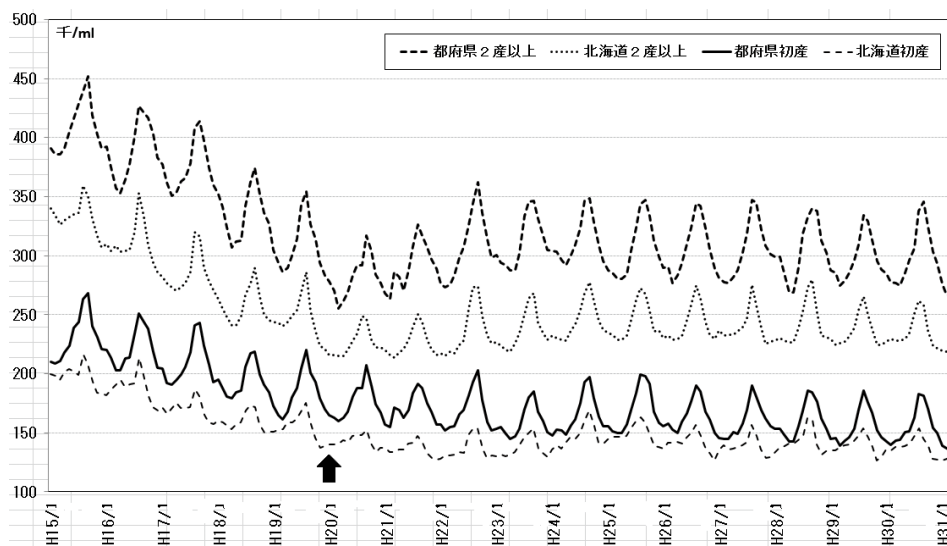
「女にも意地と誇りはあるんじゃない？」

朝ドラ「スカーレット」のキミちゃんも叫んでいました。女性獣医師を敬遠している農家の方、きっとずいぶん損してますよ！

(えっ、ここんとこ女性がらみのネタが多い???
スイマセン。ちょっと下心が…)

牛群検定ビッグデータ（その9）

～牛群検定成績にみる国内過去17年間の産次別体細胞数の平均値推移（初産と2産以上）～



体細胞数は平成20年に向け初産牛・2産以上とも下降傾向にありましたが、その後、初産牛の体細胞数は横ばい、2産以上は若干上昇しその後横ばいで、都府県・北海道とも2産以上の体細胞数が高くなる傾向であった事がみとれます。

また、乳房炎は搾乳中に罹患する可能性が最も高く、季節別で見れば夏場の体細胞数が最も高い傾向である事から、飼養環境や搾乳状況など現場を正しく理解し、個々に合わせた対策が肝要です。